



いよいよ学校再開！

名護市立東江中学校
名護市大東二丁目1番1号
Tel (0980) 52-1225
Fax (0980) 52-1226
□発行 校長 島袋賢雄



い状況の中、様々な不安を抱えた保護者の皆様や生徒の皆さんも多いかと思えます。学校としましては感染予防を徹底したうえで、諸活動に取り組みせたいと考えています。当分の間例年とは違った形での授業の進め方になるかと思いますが、保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。始業式で、下記のようなお話をしました。



長かった休みが明け、学校に生徒達の笑顔が戻ってきました。新しく十人の先生方を迎えた新任式の後、引き続き始業式を行いました。明日の入学式を前に、二・三年生の本格的な学校生活のスタートです。

何より嬉しかったのが、ほとんどの生徒が登校してくれたことです。学校再開日の、生徒の登校状況を心配していましたが、元気な姿を見て大変頼もしく感じました。臨時休業が始まってから、春休みを含めて三か月がたとうとしています。今まで経験したことのない

<始業式 式辞> 長かった臨時休業もようやく終わり、今日から東江中学校令和2年度の1学期がはじまりました。

私たちは、今、コロナウイルス感染拡大という百年に一度と言われる危機に直面しています。世界中でこれまでに例のない対応を迫られ、それぞれの国ごとに英知を集め感染拡大を防ぐ取組が行われています。このような状況の中、沖縄は、緊急事態宣言が解除され学校は再開されましたが、コロナウイルスが今後どのように私たちに影響していくのかは誰にも分かりません。まずは、皆さんにお願いします。コロナウイルス感染防止についての警戒は緩めないでください。お隣の国では、外出自粛解除後に集団感染が発生し、学校の休校措置が延長されたことは皆さんも知っていると思います。感染症を終息させるには、一定期間、すべての人が感染しない、感染させないことが重要です。今後の学校生活において、もしかしたら自分も感染者かもしれないと考え、人に感染さないためにはどう行動すれば良いのか。また、自分が人から感染しないようにするにはどう行動すれば良いのか。この2点を念頭に、自分でしっかり考え、適切に判断し、行動してほしいと思います。引き続き、「マスクの着用」、「毎朝の検温」、「手洗いの徹底」等、感染予防に努めていきましょう。

さて、休みの間、皆さんは自宅学習を余儀なくされ、友達と会うことも、部活動に打ち込むこともできない日々を過ごしてきました。課題等学校からの指示はあるものの、自ら計画的に学習課題に向かうことの大切さ、難しさを痛感した人も多いと思います。また、長かった休みのために、計画が進まず、焦っている人もいると思います。しかし、勉強するだけではなく、その過程で身につくものがあります。それが人生で必ず役に立ちます。新型コロナの感染拡大で見えない恐怖を感じていますが、当たり前だった生活を、今こそありがたく感じる時です。これからの一日一日を大切に過ごすとともに、今まで以上に人に寄り添い、気遣う気持ちを持って、過ごしてほしいと思います。

苦難の門出となりましたが、みなさんのこれからの中学校生活が有意義なものとなるよう先生方も全力でサポートします。ともに乗り越えていきましょう。皆さんの健闘を祈念して、私のあいさつとします。

※ 各学年、生徒代表のあいさつは次号で掲載します。

【お知らせ】

名護市教育委員会より、授業時数確保についての通知がありましたので、お知らせします。

- (1) 1学期終業式を7月31日(金)とし、2学期始業式を8月13日(木)とする。合わせて16日間の授業日を確保する。
- (2) 各学校においては、教育課程の見直しや学校行事等の精選を通して、授業時数の確保に努める。
- (3) 2学期以降必要であれば、冬期休業及び春季休業中における授業日についても検討する。

※ 本校では、その通知を受け、運動会等の日程について、近隣校等の調整の上、来週末(5/29金)にはお知らせしたいと思います。

※ 地区中体連夏季総体は夏休み、県中体連夏季総体は9月開催の方向で検討しているそうです。決まり次第お知らせします。

感謝

四月に本校に赴任してから、毎朝早めに出勤し、体力維持も兼ねて、学校周辺を散策するのを日課としています。

そこで、とても頭の下がる方々とお会いします。名護城跡(ナングスク)へ続く階段の落ち葉等の掃き掃除をする方。本校周辺の草取り等をする方。公園内のトイレや砂場の手入れ(小動物の糞の除去)をする方々です。こういう方々の陰の支えによって、気持ちよく散歩ができたり、子どもたちが安心して遊べる環境が維持されていることを改めて感じました。

心から感謝申し上げます。